

2024年8月20日  
ファーストアカウンティング株式会社  
株式会社JSOL

## 「intra-mart Accel Kaiden!経費旅費」が「Robota (AI-OCR)」と連携

～経理部門のDX化を加速し、インボイス制度導入に伴う作業負荷軽減に貢献～

ファーストアカウンティング株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：森 啓太郎、以下、ファーストアカウンティング）は、株式会社エヌ・ティ・ティ・データ・イントラマート（以下、NTTデータ イントラマート）が提供する経費・旅費精算業務アプリケーション「intra-mart Accel Kaiden!」と、自社が提供するAI-OCRをはじめとするAIエンジン「Robota」を連携した新たなソリューションを株式会社JSOL（以下、JSOL）を介して提供します。このソリューションの提供を通じて、企業における経理部門のDX化を加速させ、電子帳簿保存法やインボイス制度の導入によって煩雑化した経理業務の負担軽減、効率化に貢献します。

### ■背景

企業の経理部門では、電子帳簿保存法やインボイス制度の導入により、領収書・請求書精算業務において、適格請求書として消費税額（消費税率）・登録番号などの記載の有無の確認や、法的要件に適合した領収書・請求書の解像度・階調が求められるなど、精算そのものには必要のない煩雑な業務が新たに発生し、経理担当者の負担は増加傾向にあります。こうした中、領収書や請求書に印字されているアナログデータをデジタル化する経理自動化ソリューションは、経理DXを加速するファクターとして、注目が高まりつつあります。

### ■ソリューションイメージ

今回、JSOLにより提供される経理自動化ソリューションは経理担当者が行っていた確認処理を自動化するものです。具体的には、「intra-mart Accel Kaiden!」に登録した領収書・請求書をJSOLの経理自動化ソリューションを介することで、AIエンジン「Robota」に連携されます。連携後「Robota」側で読み取った取引日、取引先、取引金額および取引事業者の登録番号などの値は、電子取引対応に必要な検索要件を担保する目的以外にも、適格請求書としての妥当性チェックに利用することができます。



サービス連携イメージ



新たな価値を提供できるよう、更なる連携強化や最新技術・サービスを組み合わせた最適なソリューションを展開してまいります。」  
(常務執行役員 干場 貢氏)

## ■ 本件に関するお問い合わせ

### 株式会社JSOL

法人ビジネスイノベーション事業本部  
E-Mail : intra-mart\_Contact@s1.jsol.co.jp

### ファーストアカウンティング株式会社

担当 : 広報担当  
E-mail: press@fastaccounting.co.jp

すべての製品名および会社名は、それぞれの所有者の商標または登録商標です。

## ■ ファーストアカウンティングについて

ファーストアカウンティングは、AIの力を活用して経理業務の効率化と自動化を実現するための法人向けサービスを展開する企業です。  
文字認識技術においては、コンピュータービジョン分野のみならずLLMなどの生成AIや最新技術を研究し、さまざまな学術会議で論文を発表。それらの研究成果を元にサービス開発を行い、多数の大企業のお客様や会計ベンダー様にご提供しています。  
私たちのパーパスは「制約を取り払うことで、自信と勇気を与える」です。AI技術を活用してお客様の業務上のさまざまな制約を取り払い、より価値のある業務にフォーカスしていただけるよう力を尽くしてまいります。

社名 : ファーストアカウンティング株式会社 (東証グロース : 5588)  
所在地 : 東京都港区芝公園2-4-1 芝パークビルA館 3階  
設立 : 2016年6月  
代表 : 代表取締役社長 森 啓太郎  
URL : <https://www.fastaccounting.jp/>